

神奈川県内科医学会「健康長寿社会を目指す委員会」講演会

緩和ケア医～在宅医～大学教員のキャリアの 中で考えてきたこと

今年度「健康長寿社会を目指す委員会」では、多くの看取りを経験された医師達からお話を伺おうと考えています。第一回目は緩和ケア医、在宅医、そして現在は総合診療医として横浜市大病院に勤務され、またACP（人生会議）の普及にも尽力されている日下部明彦先生に講演をお願いしました。

かかりつけ患者さんがフレイルや認知機能の低下が進行し終末期を意識したときに我々はどのように対応していけばよいのか、示唆に富むお話が伺えると思います。是非皆様も一緒になって2025年問題や多死社会について考えていきましょう。

○日時：令和7年6月30日（月）19：00～20：00

※ZoomによるWeb配信

○講師：公立大学法人 横浜市立大学 地域医療・在宅医療学/
総合診療医学 診療教授
横浜市医師会 常任理事 日下部 明彦 先生

<司会・進行役>

神奈川県内科医学会 健康長寿社会を目指す委員会 長谷川 修

.....

<参加方法>

参加希望者は**6月23日(月)**までに、下記登録フォームまたはQRコードよりお申込みください。
<https://forms.gle/EzhtBzxbg7uR1iN17>



登録を完了された方には、開催日の前日（6/29）までに参加窓口となるURLをお送りします。当日は、開催時間の10分前よりこのURLからアクセス可能となります。なお参加者を把握するため、ズーム設定のなかで「お名前」の表示をお願いします。また当日は、初期設定としてマイク・ビデオはOFFにしてご参加ください。質疑応答の時間になったら、ご質問のある方は挙手のマークまたはご自身のマイク・ビデオをONにして声かけや実際の挙手をお願いします。